

科目名	卒業研究 Graduation Research			担当教員	全教員		
学年	5年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1 2
分野	専門	授業形式	講義・演習	科目番号	13E05_30310	単位区別	履修
学習目標	専門的な技術を習得し、同時に研究の方法を体験的に学び、研究態度を身に付ける。1年間の研究計画を立て計画的に継続して研究を進め、自主性と自己を律して継続して研究する姿勢を身に付ける。また、研究を通して、問題発見能力や問題解決能力を培う。研究の経過及び研究論文の作成によって論述能力を磨く。卒業研究発表を通してプレゼンテーションの能力を磨く。						
進め方	指導教員との意思の疎通を図り、自主的に継続して、計画的に取り組む。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	【平成25年度研究テーマの例】 1. 複数楽器音からの音源分離抽出について 2. 新教務システムの出欠情報・成績情報開示システムの開発について 3. 塩水振動子 4. 赤外線スペクトルイメージングに関する研究 5. 新しい眼底カメラ開発に関する研究 6. 強化学習に関する研究 7. 将棋ソフトに関する研究 8. Sol-Gel 薄膜個体拡散源を用いた半導体デバイスの設計、製作、評価 8. 半導体デバイスの超微細化に関する研究 9. 6自由度柔軟肩義手(ロボットアーム)の強調動作制御システムの開発 10. 半導体材料の光物性研究 11. CMOS-IC のピン浮き検出に関する研究 12. リード浮き検査装置の開発 13. ARを用いた放射線教材の開発 14. ARを用いた放射線源分布表示システムの開発 15. 溶液法による光デバイス用透明電極の作成 16. 有機薄膜とデバイスの作製と評価 17. 地域ニーズによるソフトウェア開発			研究に関する基礎知識を身につけている D2:3 研究計画を立案することができる E1:2 コミュニケーションを取りながら研究を遂行できる B1:2, B2:2, B3:2 文献調査などの情報収集が出来る C1:1, D5:2 研究課程で生じた問題を解決できる E5:2 継続して研究に取り組むことができる E6:1 研究内容を文章や口頭で論理的に説明できる B2:2 情報機器を活用して報告書や資料を作成できる C2:1-2 C3:1-3 情報機器を活用して口頭発表ができる C4:1-7			
評価方法	各指導教員が学生それぞれの研究に対する取り組み方，研究成果，報告書，口頭発表等を総合的に評価する。						
履修要件							
関連科目	指導教員や研究テーマごとに異なる。						
教材	指導教員が個別に用意する。						
備考							